2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月12日

上場会社名　　株式会社タカチホ　　上場取引所　東 名
コード番号　　8225　　ＵＲＬ　https://kk-takachiho.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）久保田　一臣
問合せ先責任者　（役職名）取締役管理本部長　　（氏名）寺島　千博　　ＴＥＬ　026-221-6677

半期報告書提出予定日　2026年11月12日　　配当支払開始予定日　－

決算補足説明資料作成の有無：　無

決算説明会開催の有無　　：　有

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	5,285	△6.8	397	△17.9	398	△17.9	299	△17.8
2026年３月期中間期	5,673	21.3	484	36.0	485	36.0	364	34.3

（注）包括利益　2027年３月期中間期　319百万円（△14.7%）　2026年３月期中間期　374百万円（40.6%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	426.73	－
2026年３月期中間期	522.20	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年３月期中間期	5,499	2,844	51.7	4,040.24
2026年３月期	4,455	2,579	57.9	3,688.56

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　2,844百万円　2026年３月期　2,579百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	0.00	－	100.00	100.00
2027年３月期	－	0.00			
2027年３月期（予想）			－	110.00	110.00

（注）1.直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,300	△4.0	500	3.1	495	1.0	347	5.7	496.18

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：　無

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	727,500株	2026年３月期	727,500株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	23,425株	2026年３月期	28,162株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	701,322株	2026年３月期中間期	697,280株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料Ｐ３「（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（会計方針の変更） …… 10
（追加情報） …… 10
（中間連結貸借対照表に関する注記） …… 10
（中間連結損益計算書に関する注記） …… 10
（中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 10
（セグメント情報等の注記） …… 11

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益を背景に雇用環境の改善や高水準の賃上げなどが続き、内需が底堅く推移しました。

一方で、不安定な国際情勢や米国の政策動向が個人消費に及ぼす影響、原材料価格やエネルギーコスト、間接コストの上昇による物価の高騰、また観光事業においては慢性的な労働力不足と人的コストの上昇など、先行きの不透明な状況が続いております。

このような経済情勢のなかで当社グループといたしましては、「変革基盤の確立と次の成長ステージへの始動」をスローガンに掲げ、新たな価値創造と生産性向上のための人的投資、ブランド力向上と商品開発への投資による販売強化、組織力強化と業務の効率化による収益力強化に努めてまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は5,285百万円（前年同期比6.8％減）、営業利益は397百万円（前年同期比17.9％減）、経常利益は398百万円（前年同期比17.9％減）、親会社株主に帰属する中間純利益は299百万円（前年同期比17.8％減）となりました。

セグメント別業績は次のとおりであります。

①みやげ卸売事業

みやげ卸売事業は、ブランド力向上と商品開発への投資による販売強化をはかり、積極的な商品展開として地域企業と連携した商品開発、IP（知的財産）を使った商品開発など新たな商品開発への取り組みを行いましたが、前年に開催された大阪・関西万博の特需が剥落したため、売上高は4,390百万円（前年同期比8.1％減）となり、営業利益は503百万円（前年同期比5.2％減）となりました。

②みやげ小売事業

みやげ小売事業は、内需が底堅く推移し観光需要の緩やかな増加を受け順調に推移しましたが、一部観光地での人件費増加により、売上高は377百万円（前年同期比2.6％増）となり、営業利益は31百万円（前年同期比19.3％減）となりました。

③みやげ製造事業

みやげ製造事業は、夏季シーズンの高需要期において度重なる原材料価格上昇に価格転嫁が追い付かなかったほか、前年に開催された大阪・関西万博の特需が剥落したため、売上高は120百万円（前年同期比20.3％減）となり、営業利益は18百万円（前年同期比69.4％減）となりました。

④温浴施設事業

温浴施設事業は、熱波イベントやヨガ教室を積極的に開催し来客数が順調に増加したほか、価格改定が寄与し、売上高は171百万円（前年同期比13.1％増）となり、営業利益は24百万円（前年同期比82.6％増）となりました。

⑤不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、長野市内の「ショッピングタウンあおぞら」のテナント管理を中心に営んでおります。景気の拡大によりテナントの入居が安定推移しましたが、一部テナントの修繕調査を実施したことにより、賃料収入は73百万円（前年同期比0.2％増）となり、営業利益は23百万円（前年同期比5.9％減）となりました。

⑥アウトドア用品事業

アウトドア用品事業は、セール等の集客イベントやSNS発信による販売強化を行いましたが、人員体制見直しにより経費が増加したことから、売上高は127百万円（前年同期比3.3％増）となり、営業損益は１百万円の営業損失（前年同期は３百万円の営業利益）となりました。

⑦その他事業

その他事業は、飲食店の運営が含まれます。シーズン中の天候不順により来店客数が減少し、オペレーションの見直し等を実施しましたがカバーできず、売上高は23百万円（前年同期比12.3％減）となり、営業損益は０百万円の営業損失（前年同期は１百万円の営業利益）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当中間連結会計期間末における流動資産は3,165百万円となり、前連結会計年度末に比べ797百万円（33.7%）増加いたしました。これは主に現金及び預金が232百万円、受取手形及び売掛金が432百万円増加したことによるものであります。固定資産は2,333百万円となり、前連結会計年度末に比べ246百万円（11.8%）増加いたしました。これは主に投資有価証券が287百万円増加、投資その他の資産のその他が36百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は5,499百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,043百万円（23.4%）増加いたしました。

（負債）

当中間連結会計期間末における流動負債は1,708百万円となり、前連結会計年度末に比べ595百万円（53.5%）増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が137百万円、短期借入金が453百万円増加したことによるものであります。固定負債は945百万円となり、前連結会計年度末に比べ182百万円（24.0%）増加いたしました。これは主に長期借入金が187百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は2,654百万円となり、前連結会計年度末に比べ778百万円（41.5%）増加いたしました。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産合計は2,844百万円となり、前連結会計年度末に比べ265百万円（10.3%）増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する中間純利益299百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は51.73%（前連結会計年度末は57.90%）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の連結業績予想につきましては、2026年５月13日開示の2026年３月期決算発表時と変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,133,686	1,365,951
受取手形及び売掛金	732,462	1,164,545
商品及び製品	425,298	523,192
原材料及び貯蔵品	49,131	52,818
その他	28,318	58,862
貸倒引当金	△700	－
流動資産合計	2,368,197	3,165,370
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	524,713	501,579
土地	888,829	888,829
その他（純額）	164,710	190,504
有形固定資産合計	1,578,254	1,580,913
無形固定資産	141,086	135,390
投資その他の資産		
投資有価証券	80,840	367,969
敷金及び保証金	85,216	85,277
その他	210,289	173,307
貸倒引当金	△8,518	△9,202
投資その他の資産合計	367,828	617,351
固定資産合計	2,087,168	2,333,655
資産合計	4,455,365	5,499,026
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	456,504	593,600
短期借入金	257,244	711,132
未払法人税等	48,223	79,879
賞与引当金	57,298	63,536
契約負債	12,765	12,578
その他	280,643	247,737
流動負債合計	1,112,679	1,708,464
固定負債		
長期借入金	459,914	647,319
資産除去債務	98,954	99,674
その他	204,268	198,934
固定負債合計	763,137	945,927
負債合計	1,875,817	2,654,392

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	755,177	761,604
利益剰余金	846,965	1,076,308
自己株式	△55,549	△46,176
株主資本合計	2,546,593	2,791,737
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,954	52,897
その他の包括利益累計額合計	32,954	52,897
純資産合計	2,579,548	2,844,634
負債純資産合計	4,455,365	5,499,026

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	5,673,115	5,285,942
売上原価	3,977,714	3,814,251
売上総利益	1,695,401	1,471,690
販売費及び一般管理費	1,211,376	1,074,117
営業利益	484,024	397,573
営業外収益		
受取利息	190	437
受取配当金	997	1,347
受取事務手数料	216	209
受取手数料	2,335	2,393
その他	1,680	3,395
営業外収益合計	5,420	7,784
営業外費用		
支払利息	3,193	3,871
投資事業組合運用損	－	1,925
その他	417	590
営業外費用合計	3,610	6,388
経常利益	485,834	398,970
特別損失		
固定資産除却損	72	－
特別損失合計	72	－
税金等調整前中間純利益	485,762	398,970
法人税、住民税及び事業税	83,995	70,919
法人税等調整額	37,644	28,774
法人税等合計	121,639	99,693
中間純利益	364,122	299,276
親会社株主に帰属する中間純利益	364,122	299,276

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	364,122	299,276
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,065	19,943
その他の包括利益合計	10,065	19,943
中間包括利益	374,188	319,219
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	374,188	319,219
非支配株主に係る中間包括利益	－	－

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	485,762	398,970
減価償却費	44,572	49,358
固定資産除却損	72	－
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,049	△17
賞与引当金の増減額（△は減少）	9,369	6,238
契約負債の増減額（△は減少）	△383	△187
受取利息及び受取配当金	△1,188	△1,785
支払利息	3,193	3,871
売上債権の増減額（△は増加）	△520,232	△438,748
棚卸資産の増減額（△は増加）	△23,065	△101,581
仕入債務の増減額（△は減少）	88,263	137,095
未払消費税等の増減額（△は減少）	24,747	677
前受金の増減額（△は減少）	△4,679	△6,429
その他の資産の増減額（△は増加）	25,693	△15,798
その他の負債の増減額（△は減少）	12,001	△5,137
その他	8,220	10,584
小計	151,296	37,111
利息及び配当金の受取額	1,188	1,785
利息の支払額	△3,078	△4,017
法人税等の支払額	△37,512	△38,752
法人税等の還付額	－	4
営業活動によるキャッシュ・フロー	111,893	△3,868
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	－	△260,000
有形固定資産の取得による支出	△30,570	△73,796
無形固定資産の取得による支出	－	△330
敷金及び保証金の差入による支出	△195	△448
敷金保証金の回収による収入	7,725	332
その他	△140	△640
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,180	△334,882

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,900,000	900,000
短期借入金の返済による支出	△1,400,000	△500,000
リース債務の返済による支出	－	△833
長期借入れによる収入	461	400,461
長期借入金の返済による支出	△129,138	△159,168
自己株式の取得による支出	△674	△171
配当金の支払額	△34,385	△69,271
財務活動によるキャッシュ・フロー	336,262	571,016
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	424,975	232,265
現金及び現金同等物の期首残高	929,651	1,133,686
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,354,627	1,365,951

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（追加情報）

該当事項はありません。

（中間連結貸借対照表に関する注記）

該当事項はありません。

（中間連結損益計算書に関する注記）

※　販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
貸倒引当金繰入額	△1,049千円	149千円
給与賞与	382,049	386,016
賞与引当金繰入額	59,322	56,735
退職給付費用	7,738	8,234

（中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

※　現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
現金及び預金勘定	1,354,627千円	1,365,951千円
預入期間が３か月を超える定期預金	－	－
現金及び現金同等物	1,354,627	1,365,951

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間（自2025年４月１日　至2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント							その他（注）１	合計	調整額（注）２	中間連結損益計算書計上額（注）３
	みやげ卸売事業	みやげ小売事業	みやげ製造事業	温浴施設事業	不動産賃貸事業	アウトドア用品事業	計				
売上高											
顧客との契約から生じる収益	4,777,533	368,259	151,795	151,608	－	123,784	5,572,981	27,067	5,600,048	－	5,600,048
その他の収益	－	－	－	－	73,066	－	73,066	－	73,066	－	73,066
外部顧客への売上高	4,777,533	368,259	151,795	151,608	73,066	123,784	5,646,048	27,067	5,673,115	－	5,673,115
セグメント間の内部売上高又は振替高	25,291	－	206,667	－	14,400	－	246,359	73,280	319,640	△319,640	－
計	4,802,824	368,259	358,463	151,608	87,466	123,784	5,892,407	100,347	5,992,755	△319,640	5,673,115
セグメント利益又は損失（△）	530,535	38,782	59,658	13,584	25,298	3,846	671,706	1,033	672,740	△188,715	484,024

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業等を含んでおります。

２　セグメント利益又は損失（△）の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。

３　セグメント利益又は損失（△）は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自2026年４月１日　至2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント							その他（注）１	合計	調整額（注）２	中間連結損益計算書計上額（注）３
	みやげ卸売事業	みやげ小売事業	みやげ製造事業	温浴施設事業	不動産賃貸事業	アウトドア用品事業	計				
売上高											
顧客との契約から生じる収益	4,390,831	377,911	120,998	171,417	－	127,870	5,189,029	23,726	5,212,756	－	5,212,756
その他の収益	－	－	－	－	73,185	－	73,185	－	73,185	－	73,185
外部顧客への売上高	4,390,831	377,911	120,998	171,417	73,185	127,870	5,262,215	23,726	5,285,942	－	5,285,942
セグメント間の内部売上高又は振替高	17,546	－	167,670	－	14,400	－	199,616	80,364	279,980	△279,980	－
計	4,408,378	377,911	288,668	171,417	87,585	127,870	5,461,831	104,091	5,565,922	△279,980	5,285,942
セグメント利益又は損失（△）	503,089	31,300	18,258	24,802	23,798	△1,533	599,716	△560	599,156	△201,582	397,573

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業等を含んでおります。

２　セグメント利益又は損失（△）の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。

３　セグメント利益又は損失（△）は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。